

インフラ整備70年 講演会(第60回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

東北新幹線 東京・大宮間建設

～地域との合意形成、地域との調和への挑戦～

<講演内容>

■ 技術者たちの挑戦Story 1: 計画論

～成熟していた都市部である東京駅、東京～上野間において、どのように線路を配置するか？

■ 技術者たちの挑戦Story 2: 技術論

～当初計画になかった前例なき巨大地下駅とシールドトンネルを

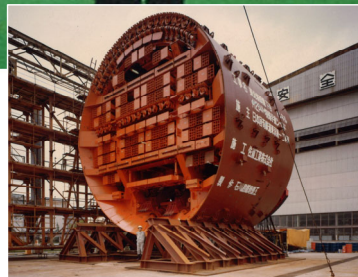
当時の技術でどのように克服し、短期間に構築していったのか？～

■ 技術者たちの挑戦Story 3: 地元協議

～地元から反対を受ける中、どのように地域と合意を形成し、Win-Winとなる計画を練り上げていったのか？

<講演者>

- | | |
|-------|--|
| 橋口 誠之 | 元 東日本旅客鉄道(株) 代表取締役副社長 |
| 中井 雅彦 | 日本コンサルタンツ(株) エグゼクティブアドバイザー
(元 東日本旅客鉄道(株) 代表取締役副社長) |
| 村尾 公一 | 東日本旅客鉄道(株) 技術顧問 (元 東京都技監) |
| 野澤伸一郎 | JR東日本コンサルタンツ(株) 常務取締役
(前 東日本旅客鉄道(株) 執行役員構造技術センター所長) |



東北・上越新幹線東京駅開業記念セレモニー(上)
第二上野トンネル工事に用いたシールドマシン(下左)
東北新幹線・通勤別線赤羽南部高架橋建設状況(下右)

写真提供: JR東日本

2025年 7月2日 (水)

講演会: 16:00～18:00 意見交換会: 18:00～19:00

場 所: 政策研究大学院大学想海樓ホール (会場・WEBのハイブリット形式)

定員: 会場 200名 WEB 1000名

主催: (一社) 建設コンサルタンツ協会 後援: (公社) 土木学会

1985年3月に上野・大宮間、1991年6月に東京・上野間を開業し、現在は東北・上越・北陸・秋田・山形の五方面に広がる新幹線ネットワークの起点として重要な役割を担う東北新幹線東京・大宮間。本講演では、時代背景や置かれた環境を踏まえ、いかに地域や環境との調和や合意形成を図り、新幹線建設プロジェクトを進めるか、当時の技術者たちの苦悩と挑戦にクローズアップします。特に東京開業とその後の拡張に向けた計画論、上野地下駅を短期間で建設するための地下工事やシールドトンネルの技術論、新幹線建設と地域の発展を両立させるべく奮闘した地元協議という3つの挑戦ストーリーから、このプロジェクトでどのように課題を乗り越え、何を学んだか、次代に伝えるべきことは何かを論じます。

(本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております)

インフラ整備70年講演会(第60回)

東北新幹線 東京・大宮間建設 ～地域との合意形成、地域との調和への挑戦～

《講演者》

橋口 誠之 元 東日本旅客鉄道(株) 代表取締役副社長
中井 雅彦 日本コンサルタンツ(株) エグゼクティブアドバイザー
(元 東日本旅客鉄道(株) 代表取締役副社長)
村尾 公一 東日本旅客鉄道(株) 技術顧問 (元 東京都技監)
野澤伸一郎 J R 東日本コンサルタンツ(株) 常務取締役
(前 東日本旅客鉄道(株) 執行役員構造技術センター所長)

講演会 申し込み方法 (変更がありますのでご注意ください)

- 会場 (講演会2000円・意見交換会2000円)、WEB (講演会無料) どなたでも申し込みできます。
- お申し込みは協会HP (<https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/>) よりお願いします。

【注意事項】

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点で締め切りとなります。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備があるもので、再度、申込手続きをお願いします。
- 申込時の個人情報インフラ整備70年講演会に関する事項のみに使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等はご遠慮頂きますようお願いいたします。

<会場参加について>

- 申込完了者は、**6/24(火)までに**下記口座へ会費振込をお願いします。なお、領収書は講演会当日にお渡しさせていただきます(振込が期日より遅れますと後日郵送となります)。

三井住友銀行 飯田橋支店(888) 普通口座 7379944

イッパ ソジャダ ソホジ ソンセツコンサルタンツキョウカイヨウシュウカイヨウグチ カイショウ ナカムツシ

(複数名分の振込を行う場合、対象者名の一覧を下記の間合わせ先メールにご連絡をお願いします)

<WEB配信について>

- 申込完了者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の前日までに送付させていただきます。
- 受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください(複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います)

問合せ先 E-mail: infra70@jcca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざまな形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演概要資料及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の概要資料は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定> 第61回講演会 2025年7月24日(木)

テーマ: 未来を創った「琵琶湖総合開発事業」プロジェクト

～そして、さらなる次代の琵琶湖・淀川流域の安全・安心・安寧に向けて～

講演者: 原 稔明 前いであ株式会社アドバイザー(元水資源機構関西支社長)
越智繁雄 大成建設株式会社常務執行役員(元建設省近畿地方建設局河川部河川計画課長)
谷本光司 (一社)近畿建設協会理事長(元国土交通省近畿地方整備局長)
瀧健太郎 滋賀県立大学教授
森下郁子 (一社)淡水生物研究所長
常山修治 国土交通省近畿地方整備局河川部長

* 会場参加とライブ配信のハイブリットにて行う予定です